



① みんなで支えあう福祉のまちづくり

継続	地域総合福祉活動推進事業費	880万円
		(前年度) 880万円
担当課	福祉介護課	電話番号 74-8111
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>地域ぐるみで支え合う総合福祉活動を推進するため、地域が一体となって、地域住民の参加による福祉ニーズの把握やその解決に取り組む活動等を通じて福祉コミュニティづくりの構築が求められています。</p> <p>2. 平成31年度事業の内容</p> <p>氷見市社会福祉協議会(21地区社協)が実施する「ケアネット21事業」に対し、助成を行います。また、専任コーディネーターを配置し、それぞれのケアネット活動の円滑な運営を支援します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>「ささえあい、ふれあい、絆が深まる福祉社会」の実現を目指します。</p>		
(単位: 万円)		
財源	財産収入 13 市の負担 867	経費内訳 補助及び交付金 880
		 個別援助活動

継続	地域福祉研修センター事業費	50万円
		(前年度) 50万円
担当課	福祉介護課	電話番号 74-8111
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>福祉職場における人材の確保・定着が全国的にも深刻な問題となっている中、本市においても地域の福祉活動の担い手や専門職を計画的に確保していく必要があります。本市では氷見市社会福祉協議会に委託し、各種研修会や勉強会の開催等により、福祉人材の育成を図っています。</p> <p>2. 平成31年度事業の内容</p> <p>氷見市社会福祉協議会が地域住民を対象とした介護講座や福祉専門職を対象とした専門職研修を実施する「地域福祉研修センター事業」に対し、助成を行います。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>研修を通して、地域福祉を支える新たな担い手を育成します。また、福祉専門職の資質の向上を目指すとともに潜在的有資格者を発掘し、福祉人材の確保に努めます。</p>		
(単位: 万円)		
財源	市の負担 50	経費内訳 補助及び交付金 50
		 専門職研修会

① みんなで支えあう福祉のまちづくり

拡充	安心生活創造事業費	786万円
		(前年度) 709万円
担当課 福祉介護課		電話番号 74-8111

1. 本市の現状と課題

本市では、一人暮らしや高齢者世帯など、誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して生活していけるよう、地域の実情に応じ、地域住民が主体となって外出や買い物などの生活支援を行っていく取り組みを推進しており、現在市内12地区で実施されています。

2. 平成31年度事業の内容


昨年度までモデルとして実施してきた12地区で外出支援や買物支援等を継続して実施し、安心して生活を営むことができる地域づくりを推進します。また、今年度は新規に上庄地区で取り組みます。

3. 目標値または実施により求める効果

ニーズ調査等により発見された地域の課題について、その解決に向けたサービスの開発・提供を地域の実情に応じた形で進めます。

(単位: 万円)

財源	国の負担	200	経費内訳	委託料	786
	市の負担	586			



外出支援

拡充	地域セーフティネット活性化事業費	2,021万円
		(前年度) 1,863万円
担当課 福祉介護課		電話番号 74-8111

1. 本市の現状と課題

少子高齢化が進展し、人口減少社会を迎える中、社会的孤立や様々な問題が複合する生活困窮世帯の増加など地域課題が多様化しており、これらの解決に向けた体制の整備が早急に求められています。

2. 平成31年度事業の内容


ふくし相談サポートセンターに包括的相談支援推進員(コミュニティソーシャルワーカー)を配置し、地域福祉活動の支援や複合的な課題解決に向け多機関が協働で支援する取り組みを実施します。また、地域住民が主体となって地域の課題解決に取り組む体制づくりやその活動拠点の整備を支援します。

3. 目標値または実施により求める効果

地域の課題を地域住民全体で共有し、解決を試みる体制を構築することで、地域の福祉力を高めるとともに「地域共生社会」の実現を目指します。

(単位: 万円)

財源	国の負担	1,497	経費内訳	委託料	1,973
	市の負担	524		旅費	22
			その他	26	



地域セーフティネットの構築

① みんなで支えあう福祉のまちづくり

82万円

新規 成年後見センター運営事業費

(前年度)

-

担当課 福祉介護課

電話番号 74-8111

1. 本市の現状と課題

本市の成年後見制度利用者数は、約40人(平成30年11月)で、そのほとんどの後見人等を専門職(弁護士、司法書士、社会福祉士等)が行っています。今後、高齢化の進展に伴う認知症高齢者の増加が見込まれるため、相談から後見まで一貫した支援ができるよう、平成31年4月に呉西地区成年後見センターを設置します。

2. 平成31年度事業の内容

とやま呉西圏域連携事業の一環で、呉西地区成年後見センターの運営費等を呉西6市で負担します。

主な業務

- (1) 成年後見制度に関する相談
- (2) 市民後見人の養成、市民後見人バンクの運営
- (3) 法人後見の受任

3. 目標値または実施により求める効果

成年後見センターを立ち上げることにより、地域住民が成年後見制度の相談がしやすくなります。

また、法人後見受任により、市民後見人の活動がしやすくなります。

(単位:万円)

財源	市の負担	82	経費内訳	負担金	82



② 豊かな長寿社会づくり


継続	老人クラブ助成事業費	659万円	
		(前年度)	685万円
担当課 福祉介護課		電話番号 74-8111	
1. 本市の現状と課題			
本市では少子高齢化が進展する中、人口が減り続け、平成29年に過疎地域に指定されております。 また、高齢者人口が増加している中、老人クラブ加入率は年々低下しています。			
2. 平成31年度事業の内容			
市老人クラブ連合会及び単位老人クラブの活動に対し、助成を行います。 また、市老人クラブ連合会の「めぐり逢いの会」が行う縁結び活動に対し、助成を行います。			
3. 目標値または実施により求める効果			
高齢者が生きがいを持って元気に過ごすことができるよう、高齢者の社会参加活動を支援します。 縁結び活動への支援により婚姻が成立することで、氷見市の人口増加と活性化を推進します。			
		(単位:万円)	
財源	県の負担	381	経費内訳
	市の負担	278	
			補助及び交付金 654
			報償費 5




継続	老人保護対策事業費	1,007万円	
		(前年度)	1,137万円
担当課 福祉介護課		電話番号 74-8111	
1. 本市の現状と課題			
65歳以上の方で環境上の理由、経済的な理由により、居宅では生活することが困難ではあるが、おおよそ自立した生活ができる方について、養護老人ホームに入所措置を行います。			
2. 平成31年度事業の内容			
長生寮及びながれすぎ光風苑に入所する高齢者に助成します。 平成31年度から、養護老人ホーム高岡市長生寮が民営化されます。			
3. 目標値または実施により求める効果			
必要に応じ養護老人ホームへの入所措置を行い、本人が安心して生活が送れるように支援します。			
		(単位:万円)	
財源	負担金	174	経費内訳
	市の負担	833	
			扶助費 1,006
			役務費 1



② 豊かな長寿社会づくり

継続	高齢者生活支援施設利用者負担軽減事業費	300万円
		(前年度) 300万円
担当課 福祉介護課		電話番号 74-8111
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>高齢者生活支援施設「ひみサンテ」は、低所得で経済的理由によりケアハウスなどに入所できない方や高齢者虐待を受けている方などを対象にした施設です。</p> <p>2. 平成31年度事業の内容</p> <p>高齢者生活支援施設「ひみサンテ」を運営している社会福祉法人氷見市社会福祉協議会に補助します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>1人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の方で環境上の理由、経済的な理由により、居宅では生活することが困難な方でも、安心して生活できる社会を目指します。</p>		
(単位: 万円)		
財源	市の負担 300	経費内訳 補助及び交付金 300
		 <p>寿養荘の2階の居室が「ひみサンテ」</p>

継続	特別養護老人ホーム建設資金借入金元金償還補助事業費	1,990万円
		(前年度) 1,990万円
担当課 福祉介護課		電話番号 74-8066
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>介護保険制度の円滑かつ確実な実施のため、特別養護老人ホーム等の介護保険施設の整備と健全な運営が求められています。</p> <p>2. 平成31年度事業の内容</p> <p>過去に整備された特別養護老人ホーム建設のための借入金のうち、元金償還金の一部を助成します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>すわ苑(増床分)H13年度借入 283万円 ほのぼの苑H15年度借入 1,300万円 氷見苑H18年度借入 407万円</p>		
(単位: 万円)		
財源	市の負担 1,990	経費内訳 補助及び交付金 1,990
		 <p>特別養護老人ホーム</p>

② 豊かな長寿社会づくり


継続	シルバー人材センター運営費補助金		1,079万円		
			(前年度) 975万円		
担当課		福祉介護課	電話番号 74-8111		
1. 本市の現状と課題					
<p>シルバー人材センターは、高齢者が働くことを通じて生きがいを得るとともに地域社会の活性化に貢献する組織です。近年は、企業等が定年延長や再雇用を進めており、氷見市シルバー人材センターの新規会員の獲得が困難となってきており、登録会員数、就業延べ人数ともに減少傾向にあります。</p>					
2. 平成31年度事業の内容					
<p>氷見市シルバー人材センターが行う高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の運営に対し、助成を行います。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>高齢者の就業を促進し、企業活動や地域の活性化を図ります。</p>					
(単位:万円)					
財源	雑入	1	経費内訳	補助及び交付金	1,078
	市の負担	1,078		保険料	1

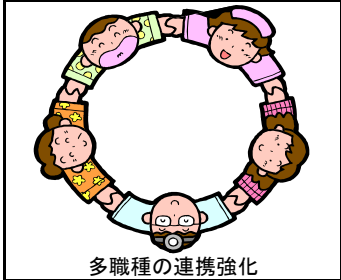


継続	老人休養ホーム運営事業費		2,420万円		
			(前年度) 2,200万円		
担当課		福祉介護課	電話番号 74-8111		
1. 本市の現状と課題					
<p>利用者の高齢化や施設の老朽化に伴い、氷見市老人休養ホーム寿養荘の利用者数は、減少傾向にあります。</p>					
2. 平成31年度事業の内容					
<p>指定管理者制度により、氷見市社会福祉協議会に氷見市老人休養ホーム寿養荘の管理運営を委託します。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>高齢者に対し、集会、レクリエーション等の場を提供することにより、心身の健康増進を図ります。</p>					
(単位:万円)					
財源	使用料	9	経費内訳	委託料	1,448
	市の負担	2,411		補助及び交付金	969
			その他	3	



② 豊かな長寿社会づくり

継続	高齡者総合福祉支援事業費	1,130万円			
		(前年度)	1,218万円		
担当課 福祉介護課		電話番号 74-8066			
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>高齡者にできる限り自立して、生きがいを持ち、安心して日々の生活を送っていただくため、介護保険や地域支援事業を実施するほか、介護保険や地域支援事業の対象とならない高齡者の在宅福祉対策を推進します。</p> <p>2. 平成31年度事業の内容</p> <p>ねたきり福祉金や重度心身障害者介護手当の支給、調髪サービスや紙おむつの支給等を実施します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>要介護者などの高齡者や介護する家族等の負担を軽減することで在宅生活を支援します。</p>					
		(単位:万円)			
財源	県の負担	282	経費内訳	扶助費	705
	市の負担	848		委託料	425
			 <p>在宅生活の支援</p>		

継続	在宅医療多職種連携体制促進事業費	123万円			
		(前年度)	132万円		
担当課 福祉介護課		電話番号 74-8066			
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>高齡者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるようにするためには、在宅医療と介護の連携を強化し、より一体的な支援を行うことが重要です。本市では、在宅患者の情報共有システムの導入・活用により、在宅医療介護に携わる多職種の連携強化を図っています。</p> <p>2. 平成31年度事業の内容</p> <p>情報共有システムアプリの導入、システムの操作研修等について氷見市医師会に委託して実施します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>在宅医療介護連携ツールを活用することで、医療介護関係者が速やかに情報共有を図り、質の高い支援を行います。</p>					
		(単位:万円)			
財源	市の負担	123	経費内訳	委託料	123
				 <p>多職種の連携強化</p>	

② 豊かな長寿社会づくり

継続	包括的支援事業費【特別会計】	9,043万円			
		(前年度)	8,536万円		
担当課 福祉介護課		電話番号	74-8066		
1. 本市の現状と課題					
<p>高齢者が住み慣れた地域で、安心して、その人らしい生活を継続できるようにするため、介護保険事業の運営の安定化を図るとともに、被保険者や要介護者を介護する方に対し、地域の実情に応じて必要な支援を行っています。</p>					
2. 平成31年度事業の内容					
<p>4か所のランチ(相談窓口)を含む地域包括支援センターの運営に係る費用のほか、認知症対策事業、在宅医療介護連携事業、生活支援コーディネーターの配置、家族介護の支援及び高齢者等安否確認(配食)事業などを実施します。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>高齢者が、住み慣れた地域で、安心して、その人らしい生活を継続できる環境をつくれます。</p>					
(単位:万円)					
財源	国・県の負担	5,215	経費内訳	委託料	6,386
	保険料	2,077		賃金	1,188
	その他	1,751		その他	1,469



高齢者等見守り・SOSネットワーク模擬訓練

拡充	介護予防・日常生活支援総合事業費【特別会計】	2億1,731万円			
		(前年度)	2億2,120万円		
担当課 福祉介護課		電話番号	74-8066		
1. 本市の現状と課題					
<p>介護保険法の改正により、要支援の方が利用していたヘルパーやデイサービス事業が、平成30年4月に介護保険の給付から地域の実情に応じて取り組む地域支援事業へと完全移行しました。これにより要支援高齢者の自立支援及び重度化防止の取り組みが一層求められています。</p>					
2. 平成31年度事業の内容					
<p>今後増加が予想される要支援高齢者の支援ができるよう、介護事業者の受け入れ体制の更なる拡大が必要となります。引き続き、事業所の理解を図り体制の整備に努めるとともに、自立支援に視点を置いた地域ケア個別会議の開催や、きとくと100歳体操など総合的な介護予防に取り組めます。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>地域の実情に応じた多様なサービスを提供することで、高齢者が住み慣れた地域で継続して暮らしていける環境を整備します。</p>					
(単位:万円)					
財源	国・県の負担	7,705	経費内訳	負担金	13,848
	支払基金交付金	5,548		委託料	4,465
	その他	8,478		その他	3,418



きとくと100歳体操

③ 障害者の自立と社会参加の促進

継続	障害者保護対策事業費		1,743万円		
			(前年度) 1,752万円		
担当課		福祉介護課	電話番号 74-8113		
1. 本市の現状と課題					
<p>障害者が住み慣れた地域で、安心した生活をおくるためには、障害者の日常生活を容易にする必要があります。そのため障害者や家族の身体的・経済的な負担の軽減を図る取り組みが求められています。</p>					
2. 平成31年度事業の内容					
<p>心身障害者福祉金や障害児福祉金の支給、福祉タクシー扶助(料金の一部助成)、在宅重度障害者住宅改善への補助を行います。また、障害者団体等の活動に助成を行います。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>各種制度の活用により、障害者や家族の身体的・経済的な負担を軽減します。</p>					
(単位:万円)					
財源	県の負担	165	経費内訳	扶助費	1,397
	市の負担	1,578		補助及び交付金	343
				報償費	3



継続	障害福祉サービス支給事業費		8億3,318万円		
			(前年度) 8億2,186万円		
担当課		福祉介護課	電話番号 74-8113		
1. 本市の現状と課題					
<p>障害のある人が住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を実現するために、身近な地域で介護や就労支援などのサービスを利用できることが求められています。</p>					
2. 平成31年度事業の内容					
<p>障害者総合支援法に基づく各種の障害福祉サービス費の支給を行います。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>障害者に住み慣れた地域で、障害の状況や地域の実情に応じたサービスを提供することで、障害者の自立と社会参加の実現を図ります。</p>					
(単位:万円)					
財源	国の負担	41,659	経費内訳	扶助費	83,318
	県の負担	20,829			
	市の負担	20,830			



③ 障害者の自立と社会参加の促進

継続	地域生活支援事業費	5,504万円			
		(前年度)	5,698万円		
担当課 福祉介護課		電話番号	74-8113		
1. 本市の現状と課題					
<p>障害者が住み慣れた地域で、自立した日常生活や社会生活を営むために、障害者の状況や地域の実情に応じた柔軟なサービスの提供が求められています。</p>					
2. 平成31年度事業の内容					
<p>障害者やそのご家族への相談支援、活動の場の提供、手話奉仕員の派遣、日常生活用具の給付等を行います。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>障害者の状況や地域の実情に応じた支援を行い、障害者が地域で自立して生活できる体制を整備します。</p>					
		(単位:万円)			
財源	国の負担	1,863	経費内訳	扶助費	2,214
	県の負担	931		委託料	1,986
	市の負担	2,710		その他	1,304



継続	重度心身障害者等医療費助成事業費	1億5,486万円			
		(前年度)	1億7,026万円		
担当課 福祉介護課		電話番号	74-8113		
1. 本市の現状と課題					
<p>重度の心身障害者には、高額な医療費がかかり、障害者及び家族の経済的負担が大きくなっています。医療費を助成することで経済的な負担を軽減し、障害者の生活の安定と健康の増進を図ることが求められています。</p>					
2. 平成31年度事業の内容					
<p>重度心身障害者等に対し、その障害の程度に応じて医療費の全額又は一部を助成します。また、平成31年4月から医療費助成を受ける方法を一部簡素化し、障害者サービスの向上に努めます。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>障害者に、安心して十分な治療を受けていただき、健康の保持・増進並びに福祉の向上を図ります。</p>					
		(単位:万円)			
財源	県の負担	6,637	経費内訳	扶助費	15,408
	雑入(高額療養費収入)	2,211		役務費	68
	市の負担	6,638		その他	10

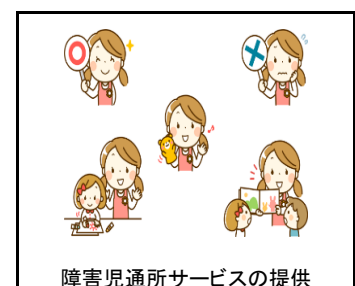


③ 障害者の自立と社会参加の促進


継続	障害者権利擁護事業費	58万円			
		(前年度)	46万円		
担当課 福祉介護課		電話番号	74-8113		
1. 本市の現状と課題					
<p>障害者の自立のためには、判断能力が十分でない障害者の人権や財産等を守る取り組みが必要です。また、社会参加を推進するために、障害者虐待の防止や早期発見、迅速な対応など関係機関による協力体制が求められています。</p>					
2. 平成31年度事業の内容					
<p>成年後見制度の利用支援や障害者虐待防止のための関係機関によるネットワークの構築などを行います。また、障害者虐待に関する意識の向上を図り、障害者虐待の防止及び早期発見につなげます。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>成年後見制度の利用促進により、虐待を防止します。 関係機関との連携により、虐待の未然防止及び早期発見に努めます。</p>					
(単位:万円)					
財源	国の負担	20	経費内訳	扶助費	50
	県の負担	10		役務費	6
	市の負担	28		その他	2

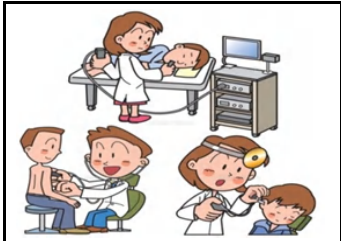


継続	児童発達支援サービス支給事業費	7,739万円			
		(前年度)	7,422万円		
担当課 福祉介護課		電話番号	74-8113		
1. 本市の現状と課題					
<p>障害児が、必要な発達支援を受けるためには、身近な地域で療育や訓練などのサービスを利用できることが必要です。</p>					
2. 平成31年度事業の内容					
<p>児童福祉法に基づく各種の障害児通所サービス費の支給を行います。</p>					
3. 目標値または実施により求める効果					
<p>身近な地域で必要な通所サービスを提供することで、障害児の早期療育や自立支援につなげます。</p>					
(単位:万円)					
財源	国の負担	3,857	経費内訳	扶助費	7,713
	県の負担	1,928		役務費	26
	市の負担	1,954			



④ 健康寿命の延伸

新規	高齢者健康づくり推進事業費	200万円
		(前年度) -
担当課	福祉介護課	電話番号 74-8066
1. 本市の現状と課題		
<p>全国平均より高齢化が急速に進んでいる氷見市において、社会保障費の増嵩が危惧されます。早稲田大学スポーツ科学学術院及び森永製菓株式会社との産学官包括協定を締結し、より効果的な介護予防事業を行うことで、住民の健康寿命の延伸を図ります。</p>		
2. 平成31年度事業の内容		
<p>本市の介護予防事業をはじめとした健康づくりの取り組みについて、早稲田大学スポーツ科学学術院から高齢者の健康づくりの推進に関する事業の委託により効果検証・助言・指導を受けます。</p>		
3. 目標値または実施により求める効果		
<p>介護予防事業を効果的に行うことにより、市民の健康寿命の延伸を図ります。</p>		
(単位: 万円)		
財源	市の負担	200
経費内訳	委託料	200
		 <p style="text-align: center;">介護予防教室</p>

継続	保健事業費【特別会計】	1,498万円
		(前年度) 1,456万円
担当課	市民課	電話番号 74-8061
1. 本市の現状と課題		
<p>本市はメタボリックシンドロームの該当者の割合が高いことから、生活習慣病を発症する人の増加が見込まれ、医療費の増加が懸念されています。そこで、被保険者の疾病予防、健康の維持・増進を図るための保健事業を実施する必要があります。</p>		
2. 平成31年度事業の内容		
<p>重複・頻回訪問保健指導、糖尿病性腎症重症化予防事業、人間ドック費用の一部助成や各種健康教室を引き続き実施します。さらに、スマートフォン等を活用した健康チェックサービスであるスマホドック事業を特定健康診査対象となる40歳より前の若年層に向けて実施します。</p>		
3. 目標値または実施により求める効果		
<p>病気を早期に発見し、重症化しないうちに治療につなげることで医療費の伸びを抑え、健康づくりへの関心を持ってもらうことで、病気の発症を予防します。</p>		
(単位: 万円)		
財源	県の負担	1,498
経費内訳	委託料	1,410
	消耗品費	25
	その他	63
		 <p style="text-align: center;">疾病の予防や健康づくりへの支援</p>

④ 健康寿命の延伸

拡充 健康診査事業費(特別会計含む)

1億7,764万円

(前年度) 1億7,763万円

担当課 市民課・健康課

電話番号 74-8061、74-8062

1. 本市の現状と課題

本市においては、がんの死亡率が高く、また、メタボリックシンドロームに該当する人が多い状況となっており、脳血管疾患や心疾患の発症や重症化を防ぐため、生活習慣病予防の取り組みが求められています。

2. 平成31年度事業の内容

託児付住民健診の実施や子宮頸がん、乳がん検診無料クーポン券の発行や胃がん検診未受診者への受診勧奨を実施します。また、40歳以上の国民健康保険被保険者を対象に、特定健康診査を実施し、昨年度未受診であった方への受診勧奨事業等も実施します。

3. 目標値または実施により求める効果

子育て世代のがん検診受診数の増加、胃がん検診受診数の増加を目指します。特定健診受診率の目標は60%とし、特定健診を受診することで自らの生活習慣病のリスク保有状況を知りまた疾病の早期発見により重症化を予防します。

(単位:万円)

財源	国・県の負担	5,383	経費内訳	委託料	16,232
	雑入(検診収入)	715		賃金	578
	その他	11,666		その他	954



住民健診の様子

継続 健康大学開催事業費

13万円

(前年度) 13万円

担当課 健康課

電話番号 74-8062

1. 本市の現状と課題

本市は肥満傾向の小学生の割合が県内でも高く、大人世代においてもメタボリックシンドローム該当者の割合が高い状況となっており、子どもや若い世代からの健康づくり及び生活習慣病予防対策は重要な課題となっています。このことから市民の健康づくりへの意識向上と生活習慣改善のための啓発を行う必要があります。

2. 平成31年度事業の内容

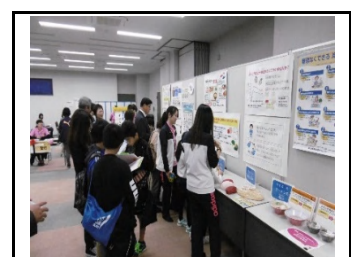
子どもから大人まで幅広い世代を対象に、「氷見市民健康大学祭」を開催します。今年度は「運動」をメインテーマとし、市民の健康づくりの意識向上と運動習慣の確立のきっかけとなるよう高精度の「体組成計」を用いた体の筋肉・脂肪量の測定や若い世代向けの運動体験を実施します。

3. 目標値または実施により求める効果

市民一人ひとりが自らの健康に関心を持ち、健康づくりに取り組む人の増加を目指します。

(単位:万円)

財源	市の負担	13	経費内訳	使用料及び賃借料	10
				消耗品費	2
				報償費	1



みんなでチャレンジ！スタンプラリーの様子

④ 健康寿命の延伸

拡充 健康教育・相談事業費			171万円		
			(前年度) 174万円		
担当課	健康課	電話番号	74-8062		
1. 本市の現状と課題 本市は肥満やメタボリックシンドローム該当者が多い状況です。肥満やメタボリックシンドロームは高血圧、糖尿病などの生活習慣病の発症や重症化の危険を高めます。このことから健康についての正しい知識の普及と家族ぐるみ、地域ぐるみで生活習慣の改善に取り組む機運を醸成していく必要があります。					
2. 平成31年度事業の内容 本市の健康課題について市民に広く啓発し、関係団体、関係課と連携しながら第2次氷見市ヘルスプラン21に基づいた生活習慣病予防のための健康教室をいきいき元気館や各地区で開催します。 また、医師、保健師、栄養士による健康相談会を実施し、個々の生活に合わせた指導を行います。					
3. 目標値または実施により求める効果 病気を理解し、健康づくりに取り組む市民の増加を目指します。					
(単位: 万円)					
財源	県の負担	67	経費内訳	賃金	45
	雑入	3		委託料	29
	市の負担	101		その他	97



健康教室の様子

継続 こころの健康づくり推進事業費			31万円		
			(前年度) 59万円		
担当課	健康課	電話番号	74-8062		
1. 本市の現状と課題 本市は県内他市町村に比べ自殺死亡率が高く、特に壮年期の男性と高齢者の自殺死亡率が高い状況です。また、相談窓口を知らない市民が多いことから相談窓口の周知を図るとともにうつ病などの心の疾患に関する知識の普及とストレスや悩み事は抱え込まず相談することが大切であることを啓発していく必要があります。					
2. 平成31年度事業の内容 自殺対策推進会議を開催し、自殺対策に係る関係課・関係機関のネットワークの強化を図り、自殺対策計画を推進し、市民に対して、自殺対策計画や氷見市の自殺の実態について広く知らせます。また、こころの健康相談会を開催するほか、悩みを抱えた人が気軽に相談できるよう相談窓口の啓発普及を図ります。					
3. 目標値または実施により求める効果 相談窓口について知っている人や悩みやつらい気持ちを相談できる人の増加を図り、自殺死亡率の減少を目指します。					
(単位: 万円)					
財源	県の負担	15	経費内訳	報償費	18
	市の負担	16		旅費	6
				その他	7



自殺対策推進会議

④ 健康寿命の延伸

継続 訪問指導事業費

47万円

(前年度)

51万円

担当課 健康課

電話番号 74-8062

1. 本市の現状と課題

氷見市は、特定健診の結果、県内の他市町村に比べ血糖値が高く、糖尿病を疑われる人が多い状況です。糖尿病は放置すると合併症を引き起こし、生活の質を低下させます。糖尿病の早い段階で医療機関への受診を勧めるとともに生活習慣を見直し、生活習慣病を重症化させないための保健指導が必要です。

2. 平成31年度事業の内容

糖尿病による合併症を予防するために、特定健診の結果、主に糖尿病が疑われる者及びその家族に対して保健師等が訪問し、生活習慣の改善や受診の必要性について指導を行います。

3. 目標値または実施により求める効果

生活習慣の改善に取り組み糖尿病などの生活習慣病に関わる健診結果が改善する人を増やします。

(単位:万円)

財源	県の負担	4	経費内訳	使用料及び賃借料	27
	市の負担	43		賃金	12
				その他	8



継続 未病対策事業費

164万円

(前年度)

328万円

担当課 健康課

電話番号 74-8062

1. 本市の現状と課題

本市は、生活習慣病の人の割合が高い状況ですが、健康づくりの取り組みが必要な人ほど関心が低いという現状があります。そこで、病気になってから行動するのではなく、「未病」(病気ではないが健康でもない状態)から健康な状態に近づけるため、民間組織や関係団体と連携し、生活習慣病予防を実践しやすい体制を整備します。

2. 平成31年度事業の内容

健康づくりの必要性を感じているがどうすればいいかわからない「関心期」の人をターゲットに絞り、氷見市未病対策委員会による具体的な取組方法がわかるイベントを実施します。また、「関心期」の人に向けたチラシやポスター等を作成し効果的な場所・機会に啓発を図り、未病対策を推進するため、ガイドブックを作成します。

3. 目標値または実施により求める効果

健康に関心の低い人達も自分の身体や健康状態に関心を高め、生活習慣の改善を行なう人の増加を図ります。

(単位:万円)

財源	市の負担	164	経費内訳	委託料	164



④ 健康寿命の延伸

拡充 予防接種事業費

1億1,563万円

(前年度) 9,292万円

担当課 健康課

電話番号 74-8062

1. 本市の現状と課題

子どもや高齢者は病気にかかりやすく重篤化しやすいため、感染症予防に関する正しい知識の啓発や情報の周知を図るとともに、定期予防接種を実施し、疾病の発生やまん延を防ぐことが求められています。

2. 平成31年度事業の内容

感染症のまん延を防ぐため、予防接種を安定して実施できる体制を整備し、子どもの定期予防接種、高齢者のインフルエンザ及び肺炎球菌予防接種を行います。また、風しんの抗体保有率の低い年代の男性に対する抗体検査及び予防接種を行います。

3. 目標値または実施により求める効果


各定期予防接種の接種率向上を目指します。


(単位:万円)

財源	国の負担	889	経費内訳	委託料	11,259
	市の負担	10,674		賃金	129
				その他	175





⑤ 地域医療の充実

継続	産科医確保支援事業費	300万円			
		(前年度) 300万円			
担当課 健康課		電話番号 74-8062			
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>分娩を取り扱う医療機関や産科・産婦人科医師が減少している状況から、地域でお産を支える産科医等に対し分娩手当等を支給することにより処遇改善を図り、産科医療機関及び産科医等の確保を目指します。</p> <p>2. 平成31年度事業の内容</p> <p>医療機関で分娩を取り扱う産科・産婦人科医師及び助産師に対して、分娩取扱件数に応じ、支給する手当(分娩手当等)に対し補助します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>市内の産科医療機関及び産科医等の確保を図ります。</p>					
(単位:万円)					
財源	県の負担	200	経費内訳	補助及び交付金	300
	市の負担	100			
				 <p>産科医等の確保</p>	


継続	政策的医療等交付金【事業会計】	3億5,204万円			
		(前年度) 3億5,388万円			
担当課 病院事業管理室		電話番号 74-8126			
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>市民の皆さんが安心して生活を送ることができるように、不採算となるような救急医療や小児医療などにおいても安定的に実施して、必要な地域医療を確保することが求められています。</p> <p>2. 平成31年度事業の内容</p> <p>金沢医科大学氷見市民病院において救急医療や小児医療等を実施するため、必要な病院事業に係る経費を指定管理者である金沢医科大学へ交付して、地域医療を確保します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>地域における救急医療や小児医療などの政策的医療を確保して、市民の皆さんの安心で安全な生活を守ります。</p>					
(単位:万円)					
財源	一般会計繰入金	35,204	経費内訳	補助及び交付金	35,204
				 <p>金沢医科大学氷見市民病院</p>	

⑤ 地域医療の充実

継続	政策医療補助金交付金【事業会計】		1,302万円
			(前年度) 1,265万円
担当課		病院事業管理室	電話番号 74-8126
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>高齢化が進む本市において、医療機関から遠距離にある地域においても医療が受けられるようにすることや医療スタッフの養成などにより、必要な地域医療を確保することが求められています。</p> <p>2. 平成31年度事業の内容</p> <p>金沢医科大学氷見市民病院においてへき地巡回診療や新人看護職員・救急救命士の研修を実施するため、その経費を指定管理者である金沢医科大学へ交付して、地域の医療体制を確保します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>地域におけるへき地診療などの政策的医療を確保して、市民の皆さんの安心で安全な生活を守ります。</p>			
		(単位: 万円)	
財源	県の負担	1,302	経費内訳
			交付金
			1,302
		 <p>安心安全な医療の充実</p>	

拡充	医療機器等整備事業費【事業会計】		4億2,800万円
			(前年度) 3億3,060万円
担当課		病院事業管理室	電話番号 74-8126
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>日々進化する医療に即して治療や検査等を行っていくために、必要な医療機器等の充実を図っていくことが求められています。</p> <p>2. 平成31年度事業の内容</p> <p>金沢医科大学氷見市民病院における医療機能の維持・向上を図るため、超音波画像診断装置等の更新や医療機器の新規購入、電子カルテシステムの更新などを実施します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>高度医療等に必要な機器を更新・整備して、地域の中核病院として専門的で高度な医療を提供します。</p>			
		(単位: 万円)	
財源	企業債	42,800	経費内訳
			備品購入費
			42,800
		 <p>医療機器等の整備充実</p>	

⑤ 地域医療の充実

継続	医学生・看護学生修学資金貸与事業費【事業会計】	420万円
		(前年度) 1,150万円
担当課 病院事業管理室		電話番号 74-8126
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>全国的に地域医療を支える医師や看護師が不足していることから、氷見市においても地域医療を担う人材を育成する必要があります。</p> <p>2. 平成31年度事業の内容</p> <p>金沢医科大学に在学する医学生や看護師を志す看護学生に修学資金の貸与を行います。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>氷見市の地域医療に貢献する医師・看護師を確保します。</p>		
(単位: 万円)		
財源	一般会計繰入金	420
	経費内訳	貸付金
		420
 <p>地域医療に貢献する人材</p>		

⑥ 社会保障制度の円滑な運営

継続	生活困窮者自立支援事業費	3,357万円			
		(前年度)	2,909万円		
担当課 福祉介護課		電話番号 74-8066			
1. 本市の現状と課題					
生活保護の被保護世帯数、人員数ともに平成24年度から増加傾向にあることから生活保護に至る前の段階での自立支援の強化を図るため、生活困窮者に対する総合相談をはじめとして必要な支援を実施することが求められています。					
2. 平成31年度事業の内容					
生活困窮者に対し、①自立相談支援事業、②被保護者就労支援事業、③家計改善支援事業、④子どもの学習支援事業、⑤就労準備支援事業、⑥住居確保給付金の支給などを実施します。					
3. 目標値または実施により求める効果					
生活困窮者に対し、一人ひとりの実情に応じた適切な支援を早期の段階から行うことで、生活困窮者の自立の促進を図ります。					
		(単位:万円)			
財源	国の負担	2,280	経費内訳	委託料	2,916
	市の負担	1,077		賃金	352
				その他	89



継続	生活保護扶助費	3億3,388万円			
		(前年度)	3億5,320万円		
担当課 福祉介護課		電話番号 74-8111			
1. 本市の現状と課題					
生活保護の被保護世帯数、人員数ともに平成24年度から増加傾向にあります。特に、40～50代の被保護者の割合が高くなってきており、疾病の改善や就労による自立促進のための支援、指導を強化することが求められています。					
2. 平成31年度事業の内容					
生活保護の被保護者に対し、①生活扶助、②住宅扶助、③教育扶助、④出産扶助、⑤生業扶助、⑥葬祭扶助、⑦医療扶助、⑧介護扶助などの保護費を支給します。					
3. 目標値または実施により求める効果					
生活保護の被保護者が自立した生活を送ることができるよう適切な支援や指導を行い、生活保護からの脱却を目指します。					
		(単位:万円)			
財源	国の負担	25,041	経費内訳	扶助費	33,388
	市の負担	8,347			



⑥ 社会保障制度の円滑な運営

継続 介護サービス等給付事業費【特別会計】

54億7,683万円

(前年度) 55億3,553万円

担当課 福祉介護課

電話番号 74-8066

1. 本市の現状と課題

高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を実現するためには、身近な地域で介護のサービスが利用できる必要があります。

2. 平成31年度事業の内容

第7期介護保険事業計画に基づき、要支援・要介護の認定を受けた方に必要な介護サービスを給付します。

3. 目標値または実施により求める効果

介護が必要になったとき、本人や家族の希望を尊重したサービスを提供し、誰もが安心して老後を迎えられる豊かな地域生活をおくれることを目指します。



(単位:万円)

財源	支払基金交付金	147,875	経費内訳	負担金	547,683
	国の負担	128,217			
	その他	271,591			

継続 後期高齢者医療事業費

6億6,289万円

(前年度) 6億7,588万円

担当課 市民課

電話番号 74-8061

1. 本市の現状と課題

75歳以上の高齢者は後期高齢者医療広域連合が運営する後期高齢者医療制度に加入し、医療の給付を受けています。

2. 平成31年度事業の内容

富山県後期高齢者医療広域連合へ、医療給付に必要な負担金を納付します。(療養給付費の1/12) 算出基礎及び負担金額等は、富山県後期高齢者医療広域連合より提示されます。

3. 目標値または実施により求める効果

富山県後期高齢者医療広域連合と連携しながら、後期高齢者医療制度の円滑な運営を図ります。



(単位:万円)

財源	市の負担	66,289	経費内訳	負担金	66,289